

神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交通一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



建交労



2025年10月22日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2025年秋季年末闘争No.7

2024年度推進ニュース③7通算388

発行責任者 小島 茂

神奈川県本部第27回定期大会を開催！ 全組合員参加の要求闘争・組織活動めざす

神奈川県本部は10月19日第27回定期大会を県本部事務所の最寄り駅JR石川町駅に隣接する貸会議室で開催しました。神奈川県南支部は代議員定数5名+オブ参加2名（小島・佐藤・益山・河野・和泉・根井・赤羽）と清野県本部副委員長、金崎書記次長が出席しました。

開会挨拶を行なった清野副委員長は、直近の政局に触れて「自民党の高市新総裁（21日の臨



開会挨拶をする清野純平県本部副委員長（演壇）



	定数	出席数
代議員	22	16
委任		2
役員	12	11
合計	34	29
オブ		2
来賓		3
出席総数		32

議長挨拶する佐藤氏 大会定数&出席状況

時国会で総理大臣に選出）に国民の要求を託せない」と指摘し労働組合運動と切り離せない政治闘争の大切さを強調しました。大会議長の選出では、清野副委員長の呼びかけに応じて神奈川県南支部の佐藤代議員が立候補し承認されて議事を進行しました。

主催者挨拶を行なった伊藤県本部委員長は、政治問題に言及し自民党と維新の会との連立政権や過激な排外主義、民主主義に逆行する大軍拡や憲法9条改悪をすすめる勢力の危険性を指摘して、財界大企業優先とアメリカ言いなりの「2つの異常」解消を強調し目前の川崎市長選挙で川崎民主市政をつくる会の「のずえ明美勝利」を呼びかけました。県本部の運動では組織拡大で全県的にも建交労内でも奮闘したこと、各支部やヤマト運輸争議などのたたかいを評価するとともに、さらなる運動の強化を訴えました。

つづいて来賓の挨拶に移り、はじめに登壇した神奈川労連の山田事務局長は、賃上げ問題に触れて労働組合が職場にあるこ



主催者挨拶する県本部の伊藤委員長

とが賃上げに結びついている実態を紹介すると同時に最低賃金の引き上げも労働組合をはじめとする労働者の粘り強い運動の成果として過去にはなかった近年の引き上げ幅が実現していることを指摘しました。さらに建交労のヤマト運輸争議をはじめ他産別での大企業に対するたたかいで、労働者を「違法な労働環境で働かせている」大企業の実態を浮かび上がらせていることを紹介して組合員の拡大（労働組合の結成）の重要性を強調しました。



来賓の神奈川労連・山田事務局長

つづいての来賓には日本共産党の畑野きみえ元衆議院議員と井坂しんや神奈川県議会議員が登壇し、大会開催への祝福と連帯・激励の挨拶を行いました。畑野きみえ氏は、愛媛県の教職員組合への訪問・交流を通じて長時間タダ働きなど改めて教育現場の悲惨な労働実態を確認したこと、また労働分配率は政府の調査でも中小企業で 75%、大企業では 37%と異常に低い一方大企業の利益率は 4 倍に増加しているなど、とことん労働者から搾り取る大企業の実態を紹介しました。さら



井坂しんや県議（左）と畑野きみえ氏

に自民党と維新の会連立問題では、維新の会が衆議院の比例代表定数を大幅に削減することなどを連立の条件とし民主主義や国民の権利を全面的に否定する実態を指摘、これを許さないためには労働組合運動と国民的な運動が明暗を分けると強調し、労働組合運動を鼓舞しました。

来賓挨拶のあとメッセージ紹介・資格審査報告・議事日程の確認つづいて高橋県本部書記長の議案提案に移りました。

議案提案では、まず組織拡大や賃上げ闘争、権利闘争などで奮闘し貴重な成果をあげた 2024 年度の運動到達点を評価すると同時に、いっそうの取り組み強化を呼びかけました。つづいて2025年度の運動方針では“大幅賃上げ・雇用と仕事を守る運動を広げよう——全組合員が参加する要求闘争・組織活動へ”をスローガンに掲げ、SNSなども積極的に活用する組織建設・組織拡大を全面に押し出し、大幅賃上げ、各支部・部会運動の強化・要求実現、ヤマト運輸争議をはじめとする諸権利闘争の強化などを提案しました。その後、過年度財政報告・会計監査報告・次年度予算などを提案し若干の休憩時間をとって討論に入りました。まず神奈川県南支部の小島代議員（支部委員長）が討論に参加、支部の取り組みを報告すると同時にたたかう決意を表明しました。討論打ち切りのあとは休憩をはさんで高橋書記長が“討論のまとめ”をおこなって採決に移り、すべての議案が満場一致で採択されました。また、役員選挙・スト権投票についても満票で信任され、つづく大会宣言・争議決議も採択されました。選出された新役員の紹介（下の写真）では伊藤委員長が 2025 年度の運動についての決意を述べ、全組合員の結集を呼びかけました。

最後は、小野執行委員が閉会挨拶をおこない、稲川執行委員の発声による団結ガンバロー三唱で第 27 回定期大会は成功裏に閉会しました。

